

unicef 

ユニセフと地球の子どもたち ②

http://www.unicef.or.jp

ネパール
Kingdom of Nepal

男の子優先の風習で
学校に通えない女の子

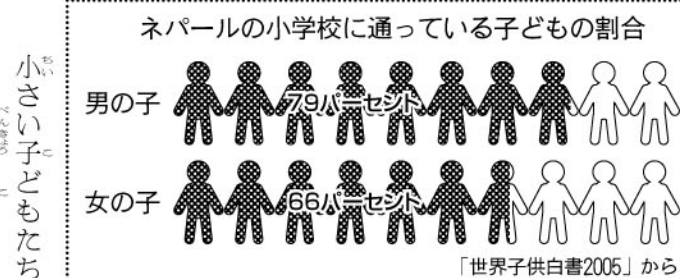
ヒマラヤ山脈の南側に位置するネパールでは、昔からの風習で、女の子よりも男の子が優先されるために、学校に通えない女の子がすごく多いんだ。たくさん女の子が、毎日、家の仕事をしたり、工場で働いたりしている。ユニセフは、働いている子どもたちも学校に通えるようにさまざまな支援をしているよ。ユニセフが支援する学校で学んだジータさん(十五歳)のお話を聞いてみよう。



工場で12時間働く友だちも

わたしは、ネパールの首都カトマンズの近くにある小さな村で、両親と弟の四人でくらしています。父は日雇いで働き、母は小さなお店で紅茶を売っています。生活がきびしくて、子どもふたりを学校に行かせることはできないので、弟だけは学校に行っています。弟は学校から帰ってくると、遊びに行ってしまう、あまり手伝ってくれません。わたしは毎日、日朝から晩まで家の仕事をしているの

ら、家の仕事をしながら、家の仕事をしてほしい」といって、わたしを学校に行かせてくれません。わたしも学校に行きたいのに、とても残念です。わたしはいつも食事をつくったり、そうじをしたり、たきぎを集めたり、水をくみに行ったりしています。弟は学校から帰ってくると、遊びに行ってしまう、あまり手伝ってくれません。わたしは毎日、日朝から晩まで家の仕事をしているの



「世界子供白書2005」から

弟は通学、わたしは家の仕事：働く子も通える学校できて勉強



ユニセフが支援する女の子のための学校 (本文の内容とは直接関係ありません)

たので、仕事の休憩時間に参加できるようになりまし

この学校では、読み書きや計算を習ったり、衛生や栄養について学んだりしています。子どもは教育を受けることがとても大切なことを、ここで初めて知りました。

子どもの権利ひろく伝える

ユニセフの学校に参加するようになると、大きく変わったのは、自分に自信がもてるようになったことです。いまは、週末にわたしたちより



小玉英子さん

このコーナーは今回で終わります。四月からは、ユニセフの活動から世界の子どもたちのことを学ぶ新しいコーナーが始まります。

募金でどんなものを支援？

金が集まると、いろいろなものを支援することが出来ます。これからは、ぜひユニセフへのご協力をおねがいします。

(すべて一ドル＝百十四円で計算)

ユニセフと

秋田市の寺内小学校六年生

のであることを知り、元

元職員招き、「できることは何か」考える

ユニセフ職員の小玉英子さんをまねき、英子さんをまねき、「ともに生きるため

途上国の子どもたちについて学んだこと、考えたことを発表する秋田市の寺内小の六年生

